

宇部市と連携 小児救急医療体制の確立 —山口大学医学部に「小児救急地域医療学講座」を設置—

この度、山口大学は宇部市と連携して地域の課題を解決するために、「山口大学社会連携講座（※）」の制度により、医学部に「小児救急地域医療学講座」を設置しました。

宇部・小野田医療圏域は、小児の対応が可能な救急告示病院や二次救急医療機関がなく、特に深夜帯における急病時の受診は小児救急医療従事者の負担要因となっています。

このため安定的な小児救急医療体制の確保に向けて、小児軽症患者の適正な受診行動の推進や救急医療従事者の負担軽減を図ることを目的として、「小児救急地域医療学講座」を設置することになりました。

本講座の取組や成果を関係機関と共有、連携し、こどもの命を守る小児救急医療体制の確立を目指していきます。

【小児救急地域医療学講座】

1) 内容

宇部・小野田医療圏域の小児救急医療の現状と課題の分析や小児救急患者の適正受診等に関する調査・研究

2) 期待される効果

小児軽症患者の適正受診の推進、医療従事者の負担軽減、小児救急医療の安定的な運営

3) 講座設置期間

令和4年4月1日～令和7年3月31日

4) 担当教員

医学部 講師 星出 まどか

（※）山口大学社会連携講座

自治体等を交えた外部機関との間で地方創生（地域における雇用創出、地域産業の活性化等）を推進するために設置される研究部門

本件問い合わせ先

山口大学医学部総務課
企画・評価係長 佐々木 貢
TEL : 0836-22-2013
E-Mail : me266@yamaguchi-u. ac. jp

発信者 国立大学法人山口大学総務企画部
広報室
〒753-8511 山口市吉田 1677-1
TEL 083-933-5007
FAX 083-933-5013
E-mail sh011@yamaguchi-u. ac. jp